

INABA



応力緩和型ポール

ORIS

[オリス]

応力緩和型ポール

応力集中約半分

金属疲労の原因となる応力集中が従来品の43%低減しました。

疲労寿命9倍

応力集中低減と形状による効果で大幅な疲労寿命延長が可能になります。

やさしいデザイン

歩行者の障害・けがなどの原因となる余計な突起、角部をなくしました。

株式会社 因幡電機製作所
照明事業部

ORIS技術データ

ORISの滑らかな円弧状の補強枠は、応力集中を緩和し疲労強度を大幅に改善します。そのため、従来型と比較し疲労寿命を延長することができます。

疲労寿命
約9倍!!

区分	疲労等級	亀裂発生までの期間	
	JSSC	応力負荷回数	年数
ORISポール	C等級	130万回	35年
従来ポール	H等級	14万回	4年

橋梁上の交通振動で比較的大きな荷重175MPaの応力が一日に100回負荷された場合の例

補強枠と鋼管境界部の応力分布 (荷重: $Mx=1.0t \cdot m$)

荷重 (MPa)

